

保護者の皆様

生徒支援に関する制度のご案内

愛知県立一色高等学校

県教育委員会では、高等学校に在籍する生徒やその保護者への経済的な支援の制度を用意しています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための臨時休業に伴い、お子様が心理的なストレスを抱えていたり、保護者の方々の就労状況の変化による経済的問題が生じたりしていることもあるのではないかと思いますので、改めて制度についてご案内いたします。

なお、家計急変により収入が激減した世帯においては、新たに経済的な支援が受けられる場合があります。また、県立学校には、スクールカウンセラー（心理の専門家）やスクールソーシャルワーカー（福祉の専門家）など教育相談の外部専門家が配置され、生徒の支援を行っています。

1 経済的な支援制度

・授業料の減免

授業料納付が減免となる制度です。

・就学支援金

授業料を国が負担する制度で、実質無償となります。

返済不要です。

昨年度は、約8割の生徒が対象となっております。

・奨学給付金

授業料以外（教科書費、教材費など）の教育費に充当するため、一定の条件に合致した場合、保護者の皆様に資金を給付します。返済は不要です。

・給付金額：年額 32,300 円～129,700 円

・奨学金

修学を支援するための資金を一定の条件に合致した場合、生徒の皆様に貸与します。

卒業後に貸与した全額の返済が必要です。

・貸与額：月額 11,000 円～23,000 円

※ 制度については、次のところにお問い合わせください。

就学支援金及び授業料の減免：県教育委員会財務施設課管理グループ（電話 052-954-6763）

奨学給付金及び奨学金：県教育委員会高等学校教育課奨学グループ（電話 052-954-6785）

なお、スクールソーシャルワーカーへの相談を希望される場合、常時勤務する職員ではないため、まずは、担任又は保健部担当高津・児玉までご連絡ください。

2 お子様の心の悩みに関するご相談

スクールカウンセラーへの相談を希望される場合

常時勤務する職員ではないため、まずは、担任又は上記保健部担当までご連絡ください。

令和2年5月27日

生徒の皆さん

学校再開にあたって

愛知県立一色高等学校（保健部）

学校再開にあたり、臨時休業期間中のさまざまな悩みを解決できないまま、つらい思いをしているということはありませんか。今回の新型コロナウイルス感染症対策の影響で家庭環境が大きく変わってしまったなど、誰かに相談したいことはありませんか。中には、心理や福祉の専門家に相談したい人もいるのではないのでしょうか。

本校には、スクールカウンセラーの勝見さん（全日制担当）が勤務しています。また、県立高校の中には、スクールソーシャルワーカーが勤務している学校があり、他校の生徒の相談に乗っていただけることがあります。

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーに相談を希望する場合は、担任の先生や保健部担当高津・児玉まで申し出てください。

スクールカウンセラー（心理の専門家）

生徒の心の悩みの相談に乗るとともに専門的な助言等を行う人です。

スクールソーシャルワーカー（福祉の専門家）

生徒を取り巻く環境にはたらきかけ、虐待や経済的な問題の解決に向けた支援を行う人です。

【参考】

スクールカウンセラーの来校日 *学校のHP「お知らせ」に掲載しています。

令和2年6月12日（金）、7月3日（金）、9月4日（金）

10月23日（金）、12月11日（金）……